



## なわ跳び大会のご参観、ありがとうございました！

2月は、梅見月(うめみつき)とも言われ、春の兆しを感じる月とされています。今年は寒波の影響で寒さが長引き、梅の開花は未だ先の様です。朝、子ども達と会うと、えがおで元気よくあいさつをする子ども達があります。子ども達から元気をもらい、こちらもえがおになります。そして、「自分からあいさつができて、とても晴らしい！10000点満点！」と声をかけています。子ども達の元気なあいさつは、きっと家の方々の「おはよう！行ってらっしゃい！」の声かけのおかげだと思います。どうぞ、これからも私たち、大人が元気でえがおのあいさつや返事を心がけたいものですね。先日の縄跳び大会では、多くの皆さんが応援に来て頂き、ありがとうございました。おかげで、子ども達がいつも以上に回数を多く跳ぶことができました。ケーブルテレビでの放映も今後、予定されています。お楽しみに。

森結華さんが、縄跳びで上手にがんばって、あきらめずとんでいた。(田代夏杏菜さんより)

田代夏杏菜さんが、前跳びを私と同じ回数跳んだので、いっしょによろこんだ。(森結華さんより)

森結華さんが、前跳びを213回も跳んでいた。(西村結依さんより)

松尾裕斗さんが、二重跳びが53回もできていた。(岩永明士さんより)

自分が、あきらめずに全力でできた。(浦川碧心さんより)

中原柚愛さんが、つまずいてもあきらめずに跳んでいた。(黒川百絵さんより)

大会後に書いてくれた、  
「分かった・できた笑顔  
コイン」から紹介します



1・2年生は、前跳びや長縄跳びが練習でとても上手になり、本番でも一生懸命に跳ぶことができました。



3・4年生は、新しい技に挑戦したり、特異な技の回数を増やしたりすることができました。長縄の回数も徐々に増えていました。



5・6年生は、これまで上達した難しい技を跳ぶことができたり、長縄でも200回に迫る記録を出したりすることができました。

## 全国学校給食週間で、食育の取組を行っています！

先月 24 日～30 日が、全国学校給食週間でした。本校では、以下のような取組を行っています。これから実施することも含めて、学校給食の大切さを再認識し、食材搬入の業者さんや給食室の調理員さんへの感謝の気持ちを育んでいきます。

### 山内西小学校における給食週間の取組

#### 1, 給食委員会や担当での取組 (1) 給食時間内での献立紹介、食材や調理の話、食べ物クイズ



世界の味めぐり<イタリア>

(2) 食材納入業者さんや給食室の調理員さんへの感謝の手紙をまとめて届ける

(3) 給食・食育便りの発行(栄養士の先生による作成・配付)

(4) 給食週間の献立(給食記念日メニュー、日本の味めぐり<長崎>、佐賀の味め

ぐり<シシリアンライス>、世界の味めぐり<イタリア>、まるごと武雄給食の日)

#### 2, 各学級での取組 (1) 児童からの感謝の手紙 (2) 食育の授業を行う



2年生が栄養士の先生と一緒に、自分の食事を見直してみました。

## 5年生が中心になって、代表委員会を開きました！

1月23日の6時間目に、6年生ありがとう集会について、3～5年生による代表委員会を行いました。残り一ヶ月半となった卒業生に感謝の気持ちを伝えるために、集会の内容や準備について話し合いました。5年生が意見を積極的に言ったり、司会進行を担ったりすることで、下級生も自分たちの考えを発表することができていました。6年生ありがとう集会は、2月20日に行います。今回話し合ったことが当日、実現することを期待しています。



1～5年生の子ども達が、6年生のために一生懸命に考えて、各学級や委員会の代表としての意見を発表することができました。

